

参考様式第1-2号

肥料価格高騰対策事業 参加農業者名簿

No.	行政区分 (市町名)	参加農業者  氏名 又は 法人・組織名	支援額(円)				総合計	地方自治体からの肥料 代への支援について	備考  交付決定済の場合は金額
			秋用肥料(令和4年6月~令和4年10月購入分)		春用肥料(令和4年11月~令和5年5月購入分)				
			当年の肥料費	支援予定額	当年の肥料費	支援額			
						0	0	申請済(申請中) ・ 申請していない	
						0	0	申請済(申請中) ・ 申請していない	
						0	0	申請済(申請中) ・ 申請していない	
						0	0	申請済(申請中) ・ 申請していない	
						0	0	申請済(申請中) ・ 申請していない	
						0	0	申請済(申請中) ・ 申請していない	
						0	0	申請済(申請中) ・ 申請していない	
						0	0	申請済(申請中) ・ 申請していない	
集計									

(注)

- 「肥料価格高騰対策事業取組計画書」の添付資料として使用する場合は、当年の肥料費は、秋用肥料については令和4年6月~10月、春用肥料については令和4年11月~令和5年5月に発注したことを証明する書類(注文票等)と、参加農業者が肥料費を支払ったことを証明する書類(領収書等)または支払い義務が生じていることを示す書類(請求書等)を提出すること。  
なお、肥料の種類、数量、購入費が記載されているものに限る。
- 支援予定額の算出方法は下記のとおりとする。  

$$\text{支援予定額} = \{ (\text{当年の肥料費}) - (\text{当年の肥料費}) \div (\text{高騰率}) \div 0.9 \} \times 0.7$$

ただし、当年における肥料コスト上昇に対して、都道府県及び市町村から支援金(以下「地方自治体支援金」という。)が交付されている場合にあっては、国支援金が調整される場合があります。
- 「肥料価格高騰対策事業取組実績報告書」の添付資料として使用する場合は、「支援予定額」を「支援額」とする。
- 適宜、行を追加すること。
- 表中に十分に記載できない場合には、別紙で提出すること。